

2023年3月12日(日)第二主日礼拝

ヨハネの福音書12章1～8節

『主のためにできること』

序論:

- ①「好機逸すべからず」とはどういう意味ですか。
- ②祭司長たち、パリサイ人たちはどうしてイエスさまを殺そうと思ったのですか(11章53節)。

本論:

1. マリアは惜しめない愛を現した

- ①マルタ、マリア、ラザロはどうしてイエスさまのために晩餐会を用意したのですか。
- ②マリアはどうしてナルドの香油を惜しまずにイエスさまに注いだのですか。
- ③キリスト教の愛とはどういうものですか。

2. ユダは金銭に支配されていた

- ①三百デナリとはどれくらいの価値ですか。
- ②ユダはどうしてマリアの行為を非難したのですか。
- ③ユダの本心はどういうものでしたか。

3. 主はマリアの行為を喜ばれた

- ①「葬りの日」とはどういうものですか。
- ②マリアはどうしてこの時でなければできないこと悟ったのですか。
- ③イエスさまはいつでもできることと、今しかできないことをどのように教えられましたか。

まとめ:

あなたは今日のメッセージから何を教えられ、どんな決心をされましたか。